

# アジェンダ21 すいた エコレター 10月号

10月にはいり、秋空が気持ちよく澄み渡る好季節となりました。  
秋冷日増しに厳しくなるこの頃ですが、みなさまお健やかに過ごして  
しょうか。

良永ゼミでは、来年度のゼミ生を募集している最中です。多くの学生がSDGs、  
環境問題に関心を寄せ、ゼミ見学に足を運んでくれています。今後もSDGsや  
環境問題に興味を持ってくれる学生や若者が増えていくように思います。

どのような後輩が入ってきてくれるのか良永ゼミ生一同楽しみにしており  
ます。

【関西大学良永ゼミ 幹事一同】

## もくじ

- ・表紙 … 1
- ・すいたクールアースウィーク … 2
- ・すいたムーンライトコンサート … 3
- ・「てまえどり」で食品ロスをなくそう/里山デイキャンプ … 4
- ・8/5 セミナー報告「未来をつくる太陽光発電！もっと吹田で増やすには？」 … 5
- ・省エネ相談会/秋の自然観察会 … 6
- ・破碎選別工場の見学をしました … 7
- ・各種募集・イベント案内 … 8



# すいたムーンライトコンサート

雲ひとつない9月29日（金）の夕暮れ、中秋の満月に照らされて、江坂公園ですいたムーンライトコンサートを実施しました。

午後6時半からの開式前、6時15分になっても人が集まらずヤキモキしましたが、数分前から急に人が増え始め、家族連れや仕事帰りのサラリーマンなど、多くの方が聞きに来てくださいました。

会場では株式会社大久さんに2台のEVカーを用意していただき、昼間、太陽で発電した電気を蓄電、それを利用して、音響・照明にと。またCATの学生さん2名が軽妙に司会進行してくださいました。

後藤市長、野田市議会議長の挨拶に続き、CATの学生さんのコンサートポスターの表彰、そして音楽と続きます。4グループの演奏の機材入れ替えの合間を縫って、エネルギー部会、自然部会、資源部会が活動紹介と身近に出来る行動などを紹介し、音楽を楽しみながら、その都度、聞いてくださった方々には環境の大事さを深めていただくことができました。

次第に暮れゆくなか、ビルのあいだから上る美しい満月に照らされながら、今年の長かった夏の暑さも一息ついた心地よい空気の中で、サクソ、エレクトーン、ハーブ、そしてギターとボーカル、どの音楽も、こころにしみ、幸せに浸ることのできた素晴らしい大切なひとときでした。

これまで雨や台風、コロナと、中止になることが多かったコンサートですが、以前の肌寒かったコンサートに比べると、どれほど暖かくなったか、実感出来た今回でした。これも温暖化の深刻さを肌で感じる1日でした。

演奏してくださった方のコメントの中で、「まばゆい照明の下ではなく月明かりの中で、ゆったりとした幸福感に浸ることができる」、「大人の背中を見て子供が育つ、自分たちが大人として環境にやさしい姿を見せていく、そうしたことを大事にしたい」とのお話が心に残りました。

エネルギーや資源を沢山使って強力な力で動かしていく世の中、対して月明かりのもと、ため置いた太陽のめぐみで十分に、あるいはそれ以上の幸せに浸ることができる、そうしたメッセージをこれからも送り続けていきたいと思えます。

最後に素晴らしい演奏をしてくださった皆様、ご協力いただいたCAT・大久の皆様、クールアースウィークにご参加の企業・団体の皆様、多くの方々には心より御礼申し上げます。

(温暖化 PT 三輪信哉)



第6回 すいた  
ムーンライト  
コンサート

令和5年9月29日(金) 18:30～20:30  
会場:江坂公園 野鳥ステージ  
(雨天の場合、予備日:10月6日(金))

入場  
無料

このイベントは  
ほぼCO2排出ゼロのイベントです。  
本イベントで使用する電力は、  
太陽光パネルで発電した電気を  
電気自動車に充電したものを使用

18:30～ オープニングセレモニー  
18:45～ 卓(たく)  
19:10～ ヒールズエレクトーン NORIAKI  
19:35～ 大塚ハーブカンパニー  
20:00～ Smash Bit  
20:30 終了

展示  
ブース  
電気自動車  
(株式会社大久)

会場される方へ  
●飲食持ち込み可能です。  
(飲み物は持ち帰りください)  
●椅子はありませぬ。  
●敷物等をご用意ください。  
●公園内は一部限定的ところがあります。  
●来場の際は花元にご注意ください。

すいたクールアースウィーク  
9月22日(金)～10月9日(月・祝)  
地球温暖化防止に向けた  
取組を広げる機会です。  
会場で開催する様々な  
様々なイベント、取組が実施されます。

主催/アシエンタ21すいた 後援/大阪府  
お問い合わせ/アシエンタ21すいた 事務局/茨田市環境部長政策室内 TEL 06-6384-1782  
協力/大阪アニメーションカレッジ専門学校 キヤットミュージックカレッジ専門学校 株式会社大久



## 「てまえどり」で食品ロスをなくそう

10月は食品ロス月間です。食品ロスとはまだ食べられるのに捨てられてしまう食品のことですが、皆さんに食品ロスについて考えていただこうと、「てまえどりキャンペーン」を、アジェンダ21すいたと吹田市がスーパーやコンビニの協力を得て実施しました。お店ではポスターやポップの掲示を行いました。

今回の参加企業は、イオン、いかりスーパー、関西スーパー、コーヨー、コープこうべ、ダイエー、フレスコ、ファミリーマート、ローソン、セブン・イレブンの10社でした。

「てまえどり」とは、商品を棚の奥から取らずに手前から取りましょう、というものです。

今日、明日など、すぐに食べるなら期限の迫っているものでも十分だと思いませんか？ただ、3日より後に食べるなら奥から取ってもOKです。要は、商品を選ぶときに「いつ食べるのか」を考えて買ひましょう、という提案です。

皆が奥から取ると販売期限の短いものが売れ残って廃棄され、食品ロスが増えるのです。あなたの行動が食品ロスを防ぎ、食品の有効利用や地球温暖化の抑制につながります。

さあ、あなたも今日から「てまえどり」しましょう！ (食品ロスPT 水川晶子)



イオン北千里店



コーヨー南千里店



コープ五月丘店



ダイエー江坂駅前店

## 里山デイキャンプ

9月9日(土)に、能勢町で里山デイキャンプが行われました！！

能勢町、吹田市、豊中市から合計100名を超える小学生が参加してくれました！良永ゼミからはボランティアとして6名参加させていただきました！

自然が豊かな能勢町で、生き物探しや、コースター作り、ゲームなどをしました。その中で1番人気があったのが、生き物探しです。生き物探しでは、川に入る子供達もいて、無我夢中で生き物を探す姿が凄く可愛かったです！！

私はボランティアとして参加させていただきましたが、子供達以上に能勢町の自然を楽しませていただきました！

子供達と一緒に能勢町の自然を満喫でき、とても良い時間になりました！！！！

(良永ゼミ 大塚茜里)

# 「未来をつくる太陽光発電!もっと吹田で増やすには?」

「地球温暖化の時代は終わり、地球沸騰の時代が来た」(国連のグテーレス事務総長)の言葉の引用で始まった、和田先生の講演。地球温暖化は待ったなしである現状の説明の後、その対策の要となる太陽光発電等再生可能エネルギーが、世界でどれだけ広がっているのか、どれだけ経済的にも有利な電源になっているのか、具体例を通じて話されました。



## 講師 和田 武さん

和歌山大学客員教授  
元立命館大学教授、元日本環境学会会長、  
元吹田市環境審議会委員、自然エネルギー市民の会代表

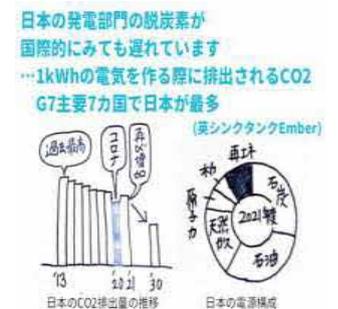
### 講演タイトル

「市民・地域が取り組む太陽光発電  
～気候危機を防止できる社会を目指して～」

**地球のことを考え、地域で行動しよう!**  
**未来のことを考え、いま行動しよう!**

参加者からは、「再エネ(太陽光発電)の必要性について、実感した。」「再生可能エネルギーに関して、初めて体系的に学ぶことができ、勉強になり、自分の住む地域で市民共同発電を立ち上げられないか、という気持ちになりました。」「地球の危機の現状を示されて、じっとしてはいけなかった。どのようにしたらよいのか、具体的な例を示されて大きなヒントをもらった。」等感想が寄せられました。

ドイツやデンマーク等でこの20年間に、飛躍的に再エネ普及が進むとともに、GDPもぐんぐん伸びている一方、日本では再エネもGDPも停滞気味であることの関連を説明された後で、日本で再エネ導入が停滞気味である要因の一つとして(ドイツにはある)「再エネの優先供給」というルールが無いことが問題だと指摘され、「日本の遅れているのを残念に思うし、これではいけないと感じた。」「日本のエネルギー政策の拙さ、まずさがよくわかりました。市民のこれからの可能性も感じました。」と参加者からの感想も寄せられました。



そして、再生可能エネルギーを普及していく上では、市民、自治体、地域企業、生協等、地域から、地域課題の解決を含めて取り組むことが大切なんだというお話と様々な事例紹介がありました。参加者からは、「吹田市は、スピードを上げて取り組むべきです。」「市の所有する建物の屋上へのさらなる太陽光パネル設置が必要。」「市の施策として、人工設備(駐車場、道路等)を利用して再エネ。市民共同発電所の増加。0円ソーラーを市施策として普及させる。」「新電力と協力したPPA」との提案も出され、15名もの人が、今後の取組へ「参加を希望する」「検討する」と、答えてくれました。



最後に、このセミナーでのつながりを次に活かしていくために、10月15日(日)には、近隣の地域で頑張っておられる方に事例紹介をしていただき、どうしていったら良いのかを、みんなで話し合い、案を出しあっていく「ワークショップ」を行うことをお知らせして終了しました。

(エネルギー部会 井上道代)

## 省 エ ネ 相 談 会

9月23日（土・祝）にイズミヤ千里丘店において、大阪府地球温暖化防止活動推進センターの協力を得て「家庭の省エネ相談会」を実施しました。

イズミヤさんで省エネ相談会を実施するのは初めてで、省エネのコツをまとめたチラシを配るなどして参加を呼びかけ、買い物に来た方にも興味を持っていただきました。

この相談会を通して、省エネの必要性や大切さを実感していただくことが出来ました。

今回参加の皆さんについては、比較的多くの方が普段から省エネに取り組んでおられる傾向が見られましたが、テレビの点けっぱなしやエコドライブが出来ていないなどまだまだ不十分なところもあります。

しかしその一方で、買い物袋を持参することや環境にいい商品を選ぶなどエシカル消費への意識も高くなっていると感じました。

これからもこの省エネ相談会が、家庭のおサイフや環境にやさしいことに結びつくと確信して、幅広く支持されるものとして続けていきたいと考えています。

（エネルギー部会 岡本榮一）



## 秋 の 自 然 観 察 会

アジェンダ21すいた自然部会では、季節の変わり目の日に身近な自然を観察しようと、春分の日・秋分の日千里南公園で自然観察会を開催しています。

観察会は名前を知ることだけで終わるものではありません。

私たちは観察というと、色のきれいなもの美しく咲いた花などに目が行きがちですが、自然界で役立っているものには目立たないものがあります。

身の回りの自然にあるものの色や形、その働きなどをよく観察し、その営みと多様性に気付くことが大切です。

皆さんもぜひ自然部会の観察会にご参加ください。

（自然部会 藤田和則）



# 破砕選別工場の見学をしました

私たちの家庭から出たごみは 12 種に分別するようになっており、燃焼ごみは資源循環エネルギーセンター（焼却工場・略称エネセン）で焼却され、あとの 11 種、つまり資源ごみ、大型複雑ごみ、小型複雑ごみは破砕選別工場に運ばれて処理されます。

7月12日（水）に大阪モノレール公園東口駅で降り、見学に訪れました。大型複雑ごみが解体選別ヤードで解体されていました。重機で粗くつぶした後、可燃物は粗大ごみ破砕機へ、不燃物は不燃ごみ破砕機へ投入します。布団やカーペット、スプリングを取り除いたマットレスは切断機で切断した後、可燃物コンパクトに送られ、エネセンで焼却されます。マットレスの解体作業も目の前で行われていました。すべて手作業で、丁寧にスプリングをはずし鉄部分を売却します。その他にも資源になるものを徹底的に選別して売却しておられるのには頭が下がります。

小型複雑ごみは可燃物を取り除いた不燃物を不燃ごみ破砕機で破砕します。

資源ごみのうち缶は缶受け入れピットに投入され、コンベヤで手選別室に搬送後、磁選機でスチール缶を選別し、手選別でアルミ缶と缶以外のものをより分けます。びんは手選別ラインでリターナブルびんを分け、さらにカレットとして色ごとに 9 種類に分けます。古紙・古布も手選別で新聞紙、雑誌、段ボール、雑がみなどの種類ごとに分けます。ペットボトルは手選別で異物を除き、キャップを外してさいころ状に圧縮・梱包します。

有害危険ごみのうち、スプレー缶はガス抜きした後、不燃ごみ破砕機にかけられ磁選機で鉄を取ります。乾電池と蛍光管は無害化再資源化処理施設に委託して処理します。その他、電子機器の基盤やステンレス製品、銅製品や銅線などもきれいに分けられて手選別されていました。

私たちは、ごみを出す際に缶・びんやペットボトルをよく洗う、異物を混ぜない、リモコンやおもちゃからは乾電池を外すなどの注意が大切だと思いました。（資源部会 水川晶子）

私は以前から各家庭から回収されたごみはどのようにして再資源化されるようになるのか知りたと思っていたので、ワクワクした気持ちで見学に向かいました。

びんを手選別する方のスピードはものすごく速く、さすがプロだと感心しました。また、コンテナの中にモーター等がとても美しく整然と並べられていて、業者に買ってもらうためには「ここまでするんだなあ」ととても感動しました。製品から資源となるものを取り出すには手間と時間と経験が必要であり、まさに再資源化の土台を支えてくださっていると確信しました。

12 種分別をしっかりと守ることが破砕選別工場の方々の仕事の能率 up や負担軽減になると思います。

「破砕選別工場で選別している様子」を動画などで市役所のロビーや図書館などで見られるようにしたら市民は再資源化のご苦勞をいくらかでも理解することができ、今まで以上にごみに関心を持ってくれるようになるのではと考えますが、いかがでしょうか？（資源部会 武林禮子）



大型ごみがパッカー車から解体ヤードに降ろされているところ



缶受け入れピット  
(袋に入れられている)



9 種類に選別されたカレット

## 各種募集・イベント案内



### ◇神崎川河畔フラごみゼロアクション◇

江坂から神崎川河畔を中の島公園まで歩き、海洋プラスチック問題の専門家と共にフラごみ収集をしながら、私たちに何ができるかを考えましょう。

- ◆とき／11月23日（木・祝）午前9時30分～午後0時30分
- ◆場所／江坂公園北西の角（階段噴水付近）集合。中の島公園付近解散
- ◆講師／同志社大学経済学部准教授、NPO 法人プロジェクト保津川代表理事 原田禎夫
- ◆対象／どなたでも（小学生以下は保護者同伴） ◆定員／40人程度（11月1日（水）から先着順）
- ◆参加費／200円 資料・保険代（22歳以下は無料） ◆持ち物／ゴム手袋・飲み物
- ◆問合せ・申込／NPO 法人すいた市民環境会議 E-mail : k-kaigi@hotmail.co.jp  
TEL : 090-8375-0647（氏名（学年）、住所、電話番号をお伝えください。）
- ◆共催／NPO 法人すいた市民環境会議・アジェンダ21 すいた



### ◇すいた環境教育フェスタ◇

より良い環境を将来世代へと引き継ぐため、市民一人ひとりが環境問題について理解と認識を深める場を提供し、環境保全活動への参加を促すことや、自ら環境保全を実践する能力を育てることを目的として、市民、事業者、行政の協働により実施する参加型事業として開催されます。アジェンダ21 すいたも参加します！

- ◆とき／令和6年2月3日（土）午前10時30分～午後3時30分
- ◆場所／吹田市資源リサイクルセンター（くるくるプラザ）
- ◆参加費／入場無料 ◆主催／吹田市
- ◆問合せ／環境部環境政策室 TEL:06-6384-1782 E-mail : env-keihatsu@city.suita.osaka.jp



#### アジェンダ21 すいた会員募集

アジェンダ21 すいたは、持続可能な社会を目指す市民、事業者、行政のパートナーシップ組織です。地球温暖化防止や食品ロス削減をはじめ、様々な取り組みを実践しています。あなたも一緒に活動しませんか。

入会希望の方は、アジェンダ21 すいた事務局まで

【アジェンダ21 すいた事務局】

〒564 - 8550

吹田市泉町1-3-40

吹田市役所環境部環境政策室内

TEL 06-6384-1782

FAX 06-6368-9900

～エコレター編集担当関西大学良永ゼミより～

#### ●編集後記●

エコレターをお読みいただきありがとうございました。

良永ゼミでは本格的に班活動が始まり、私たち良永ゼミならではの提案ができるよう、各班尽力しております！次号もよろしくお願いいたします。

（良永ゼミ 秋月、上田、大塚、田中）

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS